

目次 『未来医学への布石 人間には「見えない体」がある』

著者序文	3
目次	7
はじめに	13

第一章 健康づくりにおける新しい鍵概念としてのスピリチュアリティ

第一節 健康づくりにおいてスピリチュアリティが鍵概念となった背景	19
1. WHOの健康の定義改正論	19
2. 代替療法の台頭	21
3. スピリチュアル・ケア	25
第二節 スピリチュアルな療法とスピリチュアルな身体観	29
1. スピリチュアリティの多義性とスピリチュアルな身体観	29
2. スピリチュアルな療法と「見えない体」という身体観	33
3. 「見えない体」というスピリチュアルな身体観が重要とされる理由	34

第三節	スピリチュアルな身体観研究への批判とその擁護	36
1.	スピリチュアルな身体観研究への批判	36
2.	スピリチュアルな身体観の研究意義	37

第二章 スピリチュアルな身体観の研究領域

第一節	スピリチュアルな身体観の研究領域	42
1.	ホリスティック医学における研究	42
2.	先駆的な統合的研究 ― ガーバーの『バイブレーション・メデイスン』 ―	47
第二節	本研究における研究領域	59
1.	スピリチュアルな身体観の研究における二つの観点	59
2.	スピリチュアルな身体観の研究方法	61

第三章 スピリチュアルな療法における身体観

第二節	伝統医学の身体観	66
-----	----------	----

1.	中国医学	66
2.	アーユルヴェーダ（インド伝統医学）	72
第二節	スピリチュアルな代替療法の身体観	75
1.	ホメオパシー	75
2.	シユタイナー医学	78
3.	リラ自然音楽療法	83
第三節	スピリチュアルな心理療法の身体観	89
1.	トランスパーソナル心理学	89
2.	プロセス指向心理学	92
第四章	スピリチュアルな身体観の特徴とその有用性	
第二節	スピリチュアルな療法の身体観の特徴	98
1.	スピリチュアルな療法における身体観	98
2.	スピリチュアルな身体への役割	105
3.	「見えない体」・肉体・心の相互関係	108

第二節 スピリチュアルな身体観の有用性 113

1. ホリスティックな健康実現のための理論的基礎の提供 113
2. 「スピリチュアルな健康」論議への貢献 115
3. 代替療法の理解促進 117
4. スピリチュアル・ケアでの利用 118

第五章 スピリチュアルな身体観が拓く未来医学への道

第一節 スピリチュアルな身体観の三段階進化 120

1. 第一段階、非物質的エネルギーを考える 121
2. 第二段階、「見えない体」を考える 122
3. 第三段階、「内在の神性」を考える 124

第二節 「内在の神性」と「見えない体」から始まる未来医学 126

1. 未来医学とホリスティック医学 126
2. ネオ・スピリチュアリズムのスピリチュアルな身体観 128
3. 未来医学の姿を展望する 132

